

フィジカルAIで 変わるこれからのビジネス

生成AIの次に、企業が注目すべき技術と今後の動向とは？

2026年

10月30日 金

セミナー 15:00～17:30

交流会 17:30～18:30

会場：姫路商工会議所（本館2階大ホール）

人手不足の深刻化に伴い、AIを活用した「現場の省力化・効率化」への期待が高まっています。そうした中、AIは画面の中のやり取りにとどまらず、現実世界で自ら判断して動く「フィジカルAI」へと進化しています。機器や各種センサーと生成AIが結びつくことで、ものづくり現場はもちろん、物流、店舗、建設、サービスなど、あらゆる業界において活用できる可能性が将来的に広がってくると期待されています。一方で、「言葉自体がまだ新しく、自社の現場にどう関わるのかイメージが湧きづらい」という声が多いのも現状です。

そこで、本セミナーでは、フィジカルAIの最前線で活躍される専門家を講師にお招きし、フィジカルAIとは何か、そして地域の中小企業がどのように変わるのかについて、具体的にお話しいただくとともに、大学からも関連する最新研究の動向をご紹介します。

1.講演

「フィジカルAI入門編ー生成AIの次に来る現実世界で動くAIー」

（一社）日本ロボットシステムインテグレータ協会 アドバイザー 羅本 礼二 氏
ソフトバンク株式会社 法人C O O室 シニアアドバイザー
（経済産業省「A I ロボティクス検討会」委員）

2.大学の研究テーマ

「ロボットはどうやって歩き方を覚えるのか ー 六足ロボットから見るフィジカルAIの中身 ー」

兵庫県立大学 大学院工学研究科 工学専攻 知能情報分野 助教 橋本 尚典 氏

3.AI を活用した製造業DX

「製造業の現場におけるAI活用事例」

Zept株式会社 代表取締役 榎 公志 氏

4.交流会 ※参加費：2,000円

企業や大学、公的機関とのネットワークづくりや情報交換の機会になりますので
お気軽にご参加ください。

参加申込みは、二次元コードから（https://www.himeji-cci.or.jp/seminars_events/）

お申込み後、申込み完了メールの受信を確認してください。届かない場合はご連絡ください。

※ご入力いただいた情報は、主催団体等からの各種連絡・情報提供に利用させていただくほか、
講師に参加者名簿として提供いたします。

お問合せ先

播磨圏域ものづくりプラットフォーム（事務局：姫路商工会議所）
TEL：079-223-6555 MAIL：kougyou@himeji-cci.or.jp

【主催】播磨圏域ものづくりプラットフォーム

【後援予定】兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所、兵庫県立大学 社会価値創造機構、（公財）ひょうご科学技術協会、
兵庫県商工会連合会



はりまものプラ

